

特 記 仕 様 書

工事名称	小西住宅５号棟外壁等改修工事
工事場所	三原市西野四丁目
工事内容	次のとおり、小西住宅５号棟の改修工事を行う。 ・外壁改修工事 ・樋改修工事 ・防水改修工事
準 則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編 最新版)、 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編 最新版)、 建築物解体工事共通仕様書 (国土交通省官房官庁営繕部監修 最新版)に基づき施工する。
関係法令等	本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 ・建築基準法、同施行令、同施行規則 ・消防法、同施行令 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則 ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則 ・建設業法、同施行令、同施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・石綿障害予防規則 ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法 ・振動規制法 ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令 ・その他関係法令
工事保険等	受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。
疑義変更	本設計図書は、設計の概要を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義が生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議後、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて受注金額の増減はなきものとする。
提出書類	施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。 商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けること。 設計図書に定める品質及び性能を有することについて、証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けること。
工 期	本工事は請負契約締結の後、令和７年２月25日をもって工期とする。 このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
留意事項	・入札に先立ち、現地調査を十分に行うこと。質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・図面について、設計者からの設計意図等の説明が必要な場合は申し出ること。 ・図面に明示されていない事項であっても、工事上必要とされる事は工事範囲とする。 ・行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 ・本工事は「三原市週休２日工事等実施要領」（令和６年４月１日制定）の対象工事とする。 ・工事着手前までに「週休２日工事」または「週休２日交代制工事」に取り組むことを工事打合せ簿にて提出すること。 ・「週休２日工事」または「週休２日交代制工事」である旨を工事現場に設置すること。

- ・週休2日を達成できなくなった場合は、その達成状況に応じて労務費の補正額を減額する。
- ・デジタル化を積極的に推進すること。
- ・工事着手の10日より前に住民説明会を開催し、工事の概要を説明すること。日時や場所等については発注者との
- ・着手にあたり、工事着手前の周辺道路や近隣敷地の状況を写真等により記録しておくこと。
苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。
- ・近隣において、その他の工事が行われている場合は、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音・振動・粉塵等の対策については最大限配慮した施工方法を採用すること。
- ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等を最大限配慮した計画により作業を行うこと。
- ・粉塵の発生が予想される工事は、確実に散水を行う等して、周辺環境への粉塵飛散がないように作業をすること。
- ・騒音については、騒音規制法(特定建設作業)により、工事中の作業音は許容限度である85デシベルを厳守すること。工事により著しい作業音の発生が想定される期間については、騒音計による記録を行うこと。
- ・振動については、振動規制法(特定建設作業)により、工事中の作業振動は許容限度である75デシベルを厳守すること。工事により著しい作業振動の発生が想定される期間については、振動計による記録を行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品・機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実にすること。養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者または所有者に連絡すること。
- ・近隣家屋・敷地または周辺道路に対して、工事による汚れ・損傷・粉じん等を与えた場合は、受注者が責任をもって、速やかに清掃及び補修等を行うこと。誠意をもって対応し、原状復旧に努めること。
- ・周辺道路の保全及び清掃については常に注意を払って監視をし、定期的に清掃を行うこと。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のために、必要に応じて監督員が指示する範囲にバリケード等を設置すること。
- ・工事期間中は、工事用出入口に交通誘導員を常時配置し、付近の交通の安全を図ること。その他、必要な場所に交通誘導員を配置し、事故及び危険防止に努めること。
- ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更(減額)の対象とする。
- ・工事車両の通行については、近隣住民及び通学児童等の安全を最優先すること。
- ・工事車両は、幅員の広い道路の通行を基本とし、住宅地内などの狭い道を抜け道として使用しないこと。工事車両の周辺の通行経路については、工事着手前に発注者の了承を得ること。
- ・特殊車両の搬出入を夜間や早朝に行う必要がある場合は、発注者との協議の上で、事前に近隣住民等へ案内文のポスティング等を行うこと。
- ・工事中の雨水・湧水・洗浄水等の排水については、ノッチタンクによる汚泥等の処理を行う等した上で、適切に排水すること。定期的にpHを測定し、必要に応じて中和を行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・仮囲い、足場、山留、型枠支保工、構台等の仮設については、施工者が計算により責任を持って決定し、計画通りに施工すること。仮設置期間は日常点検を行い、記録に残すこと。
- ・図面等に示されている仮設等についても、必ず受注者で安全性や施工性等を検証すること。受注者が責任をもって施工すること。
- ・足場設置期間中は、シート等の飛散が無いように定期的に点検を行うこと。
- ・台風等の強風等異常気象が見込まれる場合は、事前に足場等の養生シートを折りたたむなど対策を施すこと。また、必要に応じて現場巡視と災害防止対策を行うこと。
- ・足場については、交差筋交い及び外部シートとは別に、高さ15センチメートル以上の幅木を外部・内部の両側に設置すること。(※労働安全衛生法の基準以上の足場とし、安全に配慮する。)
- ・足場については「手すり先行工法等に関するガイドライン」における「手すり先行工法等に関する基準」、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する施工方法にて設置、解体をすること。(親綱は手摺とは扱わない。)
- ・外部足場等に過剰な宣伝広告はしないこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・工事の要求に必要な仮設は、工事に含むものとする。
- ・石綿含有建材の調査(書面及び目視調査、検体採取を含む)について、工事着手前までに一般建築物石綿含有建材調査者、又は特定建築物石綿含有建材調査者が行うこと。
- ・工事着手前までに石綿含有建材の事前調査結果を書面にまとめて発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。
- ・その他、工事に伴う官公庁等への手続きは、受注者により遅滞なく行うこと。この時、各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。

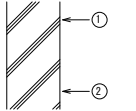
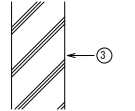
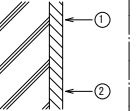
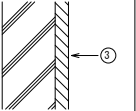
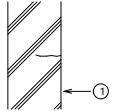
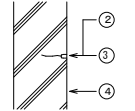
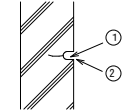
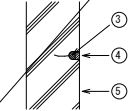
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。
- ・各工程の状況（写真、進捗率等を月2回程度）を工事中情報共有システムの連絡事項にて報告すること。
- ・工事書類については、工事中情報共有システムの決裁データ等を整理して、CD-R又はDVD-Rにて提出すること。
- ・書面での提出が必要なもの（建退共の掛金収納書、試験結果、保証書 等）については、PDFを工事中情報共有システムで提出し、別に書面提出ファイルとしてまとめて提出すること。
- ・工事完了後、完成図として製本図面（A3縮小版・二つ折り）を3部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A2判をA3判に縮小している。（縮小率約70.7%）
- ・入居者の熱中症対策のため、9月末までは窓の開閉が可能となる工程とすること。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・住民の私物に養生や移動を行う場合は、事前に所有者に伝えること。
- ・雨水の侵入を防止する部分、屋根、外壁又はこれらの開口部に設ける戸、枠その他の建具周り等からの雨水のに関する瑕疵については、引き渡しの日から10年間責任を負うこと。

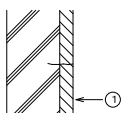
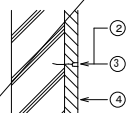
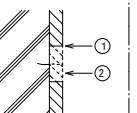
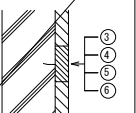
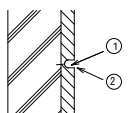
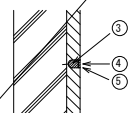
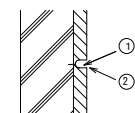
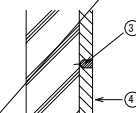
小西住宅 5 号棟外壁等改修工事

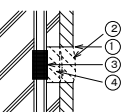
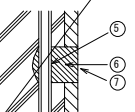
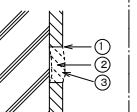
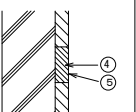
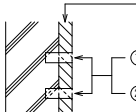
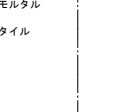
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
A-01	タイトル、図面リスト		A-21	(5号棟) 矩計図	1/30
A-02	建築改修工事特記仕様書 (1)		A-22	(5号棟) 階段詳細図	1/30
A-03	建築改修工事特記仕様書 (2)		A-23	(5-1号棟、5-2号棟) 建具配置図、建具表	1/200 1/50
A-04	建築改修工事特記仕様書 (3)		A-24	(5号棟) 隔て板、バルコニー手すり、窓手すり、物干金物、室名札 詳細図	1/20 1/10 1/5
A-05	建築改修工事特記仕様書 (4)		A-25	(5号棟) (改修前・後) 屋根断面詳細図	1/30
A-06	建築改修工事特記仕様書 (5)		A-26	(5号棟) (改修前) 屋根部分詳細図	1/20 1/5
A-07	建築改修工事特記仕様書 (6)		A-27	(5号棟) (改修後) 屋根部分詳細図	1/20 1/5
A-08	外壁改修工事特記仕様書 (1)		A-28	(物置 6 戸用) 平面図、屋根伏図、立面図、側面図	1/50
A-09	外壁改修工事特記仕様書 (2)		A-29	(自転車置場) 平面図、立面図、矩計図	1/100 1/20
A-10	付近見取図、配置図、工事概要	1/500	A-30	仮設計画図 (参考図)	1/500
A-11	外部仕上表				
A-12	(5-1号棟) 1 階平面図	1/100			
A-13	(5-1号棟) 2 ・ 3 階平面図	1/100			
A-14	(5-1号棟) 屋根伏図	1/100			
A-15	(5-2号棟) 1 ・ 2 ・ 3 階平面図	1/100			
A-16	(5-2号棟) 屋根伏図	1/100			
A-17	(5-1号棟) 南側、北側立面図	1/100			
A-18	(5-1号棟) 東側、西側立面図	1/100			
A-19	(5-2号棟) 南側、北側立面図	1/100			
A-20	(5-2号棟) 東側、西側立面図	1/100			

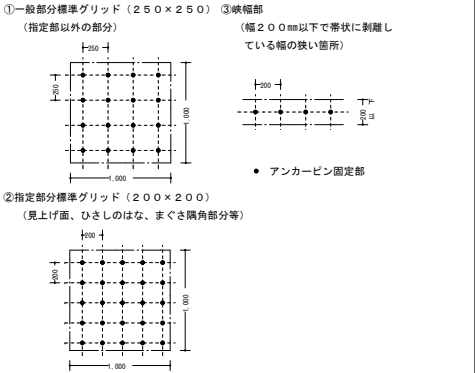
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17 (1) 第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A / 01	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	PL.		小西住宅 5 号棟外壁等改修工事		
				DR.		NAME		
						タイトル、図面リスト		

[illegible]

名 称		A 表面劣化部処理				B ひび割れ部処理			
記号・仕様		A-1 打放し面表面劣化部処理【サンダー工法】		A-2 モルタル面表面劣化部処理【サンダー工法】		B-1 打放し面樹脂注入工法【標仕4. 3. 4】 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm		B-2 打放し面ウカットシール材充てん工法【標仕4. 3. 5（1）】 ひび割れ幅 1. 0mm以上	
改修前	改修後								
工 程		①既存仕上材及び脆弱層サンダーケレン（※全面・部分） ②高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） 参考数量 5-1号機：1069.0㎡ 5-2号機：766.0㎡		①既存仕上材及び脆弱層サンダーケレン（※全面・部分） ②高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ③セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） 参考数量 5-1号機：143.0㎡ 5-2号機：78.6㎡		①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-1工法を行う場合は、①、④の工程はA-1工法に含む。 参考数量： ひび割れ幅 0. 2～0. 5mm（ ） ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm 5-1号機48.0mm（ ） ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm 5-2号機45.0mm（ ） （ ）内は歩動ひび割れ数量を示す		①ひび割れ部ウカット ②高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ③シーリング材打設 ④ウカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-1工法を行う場合は、⑤の工程はA-1工法に含む。 参考数量： m	

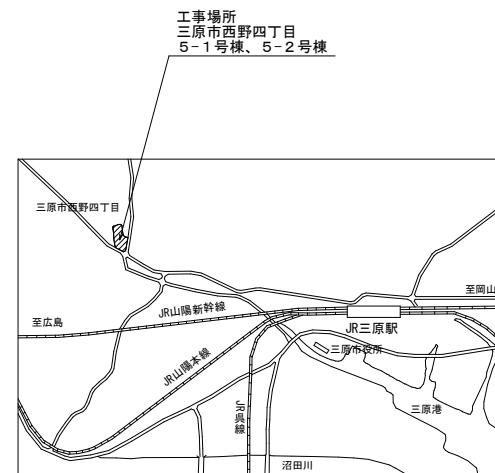
名 称		B ひび割れ部処理				C 鋼鉄筋部処理			
記号・仕様		B-4 モルタル面樹脂注入工法【共仕4. 4. 5】 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm		B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法【標仕4. 4. 5】 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm		B-6 モルタル面ウカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1. 0mm以上		B-7 モルタル面ウカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0. 2～1. 0mm	
改修前	改修後								
工 程		①サンダーケレン ②ひび割れ部シール ③エポキシ樹脂注入 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、①、④の工程はA-1工法に含む。 参考数量： ひび割れ幅 0. 2～0. 5mm（ ） ひび割れ幅 0. 5～1. 0mm（ ） （ ）内は歩動ひび割れ数量を示す		①ひび割れ周囲モルタルカッター切り ②モルタル除去 ③ひび割れ部シール ④エポキシ樹脂注入 ⑤埋戻し ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑥の工程はA-1工法に含む。 参考数量：		①ひび割れ部ウカット ②高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ③シーリング材打設 ④ウカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑤の工程はA-1工法に含む。 参考数量：0.0m		①ひび割れ部ウカット ②高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ③可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、④の工程はA-1工法に含む。 参考数量：	

名 称		C 鋼鉄筋部処理				D 浮き部処理			
記号・仕様		C-2 モルタル面鋼鉄筋部処理		D-1 モルタル面はつり		D-2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 D-2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法		【標仕4. 4. 10】 【標仕4. 5. 9】	
改修前	改修後								
工 程		①カッター縁切り ②浮き部はつり ③錆落とし ④高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ⑤防錆処理 ⑥はつり部埋戻し整形 ⑦セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑦の工程はA-1工法に含む。 参考数量 3.0㎡		①カッター縁切り ②浮き部はつり ③高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ④はつり部埋戻し整形 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑤の工程はA-1工法に含む。 参考数量 5-1号機：52.0㎡ 5-2号機：12.0㎡		①穿孔 ②孔内エアークリーニング ③エポキシ樹脂注入 ④ステンレスピン挿入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所		⑤穿孔跡埋戻し【エポキシパテ】 ⑥サンダーケレン ⑦高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ⑧セメント系下地調整材コテ塗り（1. 5mm±0. 5mm） ※A-2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA-1工法に含む。 参考数量：一般部分 5-1号機：18.4㎡ 5-2号機：8.7㎡ 狭幅部 5-1号機：33.0㎡ 5-2号機：20.1㎡	



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号				JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A 08	図面縮小率
		岡田 建築 設計 事務所				CH.	PL.	DR.	NAME		A-2：100%
		一級建築士 第102449号 岡田文夫							外壁改修工事特記仕様書（1）		A-3：71%
											A-4：50%

名 称 記 号 ・ 仕 様		D 浮き部処理 D-6 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 D-6' タイル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 〔標仕4. 4. 14〕 〔標仕4. 5. 13〕		改修前 改修後						①一般部分標準グリッド（165×165） （指定部以外の部分） ②指定部分標準グリッド（125×125） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等） ③鉄幅部 （幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所） ● 注入口付アンカーピン固定部 ○ 注入口		工 程 ①ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ②孔内エアーク掃 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ③ステンレスピン（注入口付）挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ④エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑤穿孔部埋戻し〔エポキシパテ〕 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑥注入口穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑦孔内エアーク掃 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑧エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑨穿孔部埋戻し〔エポキシパテ〕 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ⑩サンダーケレン ⑪高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ⑫セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） ※A-2工法を行う場合、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む 参考数量：①一般部分：②指定部分：③鉄幅部：		名 称 E 欠損部処理		改修前 改修後		工 程 ①欠損部はつり等での整形 ②高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ③欠損はつり部埋戻し〔1は'セメント樹脂'又は'セメント樹脂'〕 ④セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） ※A-1工法を行う場合、②、④の工程はA-1工法に含む 参考数量：		改修前 改修後		工 程 ①欠損部・鉄筋周辺はつり等での整形 ②鋼落とし ③高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ④防錆処理 ⑤欠損はつり部埋戻し〔1は'セメント樹脂'又は'セメント樹脂'〕 ⑥セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） ※A-1工法を行う場合、③、⑥の工程はA-1工法に含む 参考数量：5.0㎡		改修前 改修後		工 程 ①カッター縦切り ②欠損部はつり等での整形 ③高圧水洗浄（150～200kg/㎡） ④欠損はつり部埋戻し〔1は'セメント樹脂'又は'セメント樹脂'〕 ⑤セメント系下地調整材コテ塗り（1.5mm±0.5mm） （鉄筋の露出部がある場合はE-2による） ※A-2工法を行う場合、③、⑤の工程はA-2工法に含む 参考数量：12.0㎡		F 外壁複合改修工法 F 外壁複合改修工法 大庄・バルコニーに適用する ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ モルタル下地突出部がある場合は撤去し、水切り目地がある場合は穴埋めをすること。 500 下地補修後 ①プライマー下塗り ②ポリマーペースト中塗り ③三輪ネット張り ④ワッシャー付アンカーピン打ち込み ⑤ポリマーペースト中塗り ⑥アルミ水切り取付け（L-30×15×2.0 ステンレスビス止φ450） ⑦シーリング打設（MS-2） 参考数量 ネット張り 水切り		名 称 記 号 ・ 仕 様		改修前 改修後		工 程		特記事項 訂正事項		一級建築士事務所 広島県知事登録17（1）第0497号 岡田 建築 設計 事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫		JOB. NO. DATE 2021.12. CH. PL. DR.		SCALE TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME 外壁改修工事特記仕様書（2）		NO. A 09		図面縮小率 A-2：100% A-3：71% A-4：50%	
--	--	---	--	-------------------------------	--	--	--	--	--	---	--	--	--	-----------------------------------	--	-------------------------------	--	--	--	-------------------------------	--	---	--	-------------------------------	--	---	--	---	--	-------------------------------------	--	-------------------------------	--	----------------	--	---------------------------------	--	---	--	--	--	---	--	---	--	--	--



5-1号棟 工事概要	
RC造 3階建 延べ面積	861.45㎡
外壁改修工事	
屋根防水改修工事	
ベランダ防水工事	
物置屋根、外壁改修工事	
自転車置場、屋根葺替え 塗装改修工事	
手すり等改修工事	
縦桟、軒組取替工事	

5-2号棟 工事概要	
RC造 3階建 延べ面積	408.85㎡
外壁改修工事	
屋根防水改修工事	
ベランダ防水工事	
物置屋根、外壁改修工事	
自転車置場、屋根葺替え 塗装改修工事	
手すり等改修工事	
縦樋、軒樋取替工事	

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO. CH.	DATE 2021.12. PL.	SCALE 1/500 DR.	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME 付近見取図、配置図、工事概要	NO. A 10	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%

A 外 部 仕 上 表					
符号	場所・部位	下地	改 修 前	改 修 後	備 考
			仕 上	仕 上	
①	根回り	C M	コンクリート打放し(高圧水洗浄) モルタル金コテ(高圧水洗浄) (一部ハツリ撤去)	複層塗材E吹付 (新設) ハツリ部分モルタル金コテの上複層塗材吹付 (新設)	
②	外壁・バラベツト 軒鼻・バルコニー壁	C	アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) コンクリート打放し (既設)	複層塗材E吹付	
③	物置外壁	C	アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) PC板 (既設)	複層塗材E吹付	
④	軒裏	C	アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) コンクリート打放し (既設)	複層塗材E吹付	
⑤	庇裏	C	アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) コンクリート打放し (既設)	複層塗材E吹付	
⑥	バルコニー天井	C	アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) コンクリート打放し (既設)	複層塗材E吹付	
⑦	バルコニー床	M	防水モルタル金コテ (高圧水洗浄)	ポリマーセメント系塗膜防水 (PA-1)	
⑧	窓台	M	防水モルタル金コテ (高圧水洗浄)	ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)	
⑨	面台 庇 (上部分・見付・小口)	M	防水モルタル金コテ (高圧水洗浄)	ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)	
⑩	物置屋根	C	PC板 (高圧水洗浄)	ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)	
⑪	バルコニー・窓手すり	鋼製	SOP (下地処理)	DP塗替え	
⑫	隔て板	鋼製 大平板	SOP (下地処理) 大平板 (撤去処分・アスベスト含有)	DP塗替え ケイカル板、t=6.0 DP塗装 (新設)、避難用ステッカー貼替	
⑬	物干し金物	鋼製	SOP (下地処理)	DP塗替え (4-2号棟1階1ヶ所新設)	
⑭	分電盤等	鋼製	焼付塗装(下地処理)	DP塗替え	
⑮	縦樋 (北側) 軒樋	VP	塩化ビニールパイプ (撤去処分) 塩ビ製w150 (撤去処分)	カラーVP φ100及び塩ビ製軒樋w150に取替 掴み金物共SUS (新設)	
⑯	保護管	鋼製	SGP125 φ (撤去処分)	SGP125 φDP塗装 掴み金物共 (SUS) (新設)	
⑰	縦樋 (バルコニー側)	VP	塩化ビニールパイプ (撤去処分)	カラーVP φ100、φ75に取替 掴み金物共 (SUS) (新設)	
⑱	棟番号表示	S	鋼製SOP 2ヶ所 600×300 (撤去処分)	鋼製 t=9.0 DP 2ヶ所 600×300 (新設)	
⑲	5-1号棟 階数表示板、室名札 5-2号棟 階数表示板、室名札		階数表示 6ヶ所、室名札 12ヶ所 (撤去処分) 階数表示 3ヶ所、室名札 6ヶ所 (撤去処分)	階数表示板 (SK600A)6ヶ所、室名札 (SK-602W-2) 12ヶ所 (新協和同等品) 階数表示板 (SK600A)3ヶ所、室名札 (SK-602W-2) 6ヶ所 (新協和同等品)	
㉑	階段室	C M	壁、階段裏コンクリート打ち放しの上アクリルリシン吹付 (高圧水洗浄) 腰壁 モルタル金コテの上EPA (ケレン)	複層塗材E吹付	
㉒	階段室天井		大平板 t=5.0 アクリルリシン吹付 (下地処理)	複層塗材E吹付	
㉓	自転車置場	S	屋根：大波スレート (撤去処分)、鉄部：SOP塗 (下地処理)	屋根：大波スレート (新設)、DP塗替え	
㉔	階段室 (P・Sドア)	S	SOP塗 (下地処理)	DP塗替え (両面)	
㉕	玄関ドア	S	SOP塗 (下地処理)	DP塗替え (両面)	

特 記 事 項	
・エアコン室外機 5-1号棟 6ヶ所 一時移転再取付施工後作動確認	その他外機
・エアコン室外機 5-2号棟 3ヶ所 一時移転再取付施工後作動確認	
・BSアンテナ 5-1号棟 2ヶ所 一時移転後再取付	
・BSアンテナ 5-2号棟 1ヶ所 一時移転後再取付	
・外部建具：建具周囲シーリング打替 (共通)	
・外壁目地：シーリング打替 (共通)	
・ガラスクリーニング (共通)	

塗装面下地調整	
(イ)	垂鉛メッキ面の下地調整R8種30%の上、鉛酸カルシウム錆止め、現場全面1回塗り
(ロ)	鋼製建具面の下地調整R8種30%の上、鉛酸カルシウム錆止め、現場全面1回塗り
(ハ)	モルタル・ボード面の下地調整R8種30%
(ニ)	鉄面の下地調整R8種30%の上、錆止め塗料A種、錆止め塗料塗りC種
(ホ)	VE (VP) 管の下地調整 汚れ付着除去程度
(二)	アルミ面は、脱脂、エッチング、スマット除去溶剤、クロメート系化成膜処理材

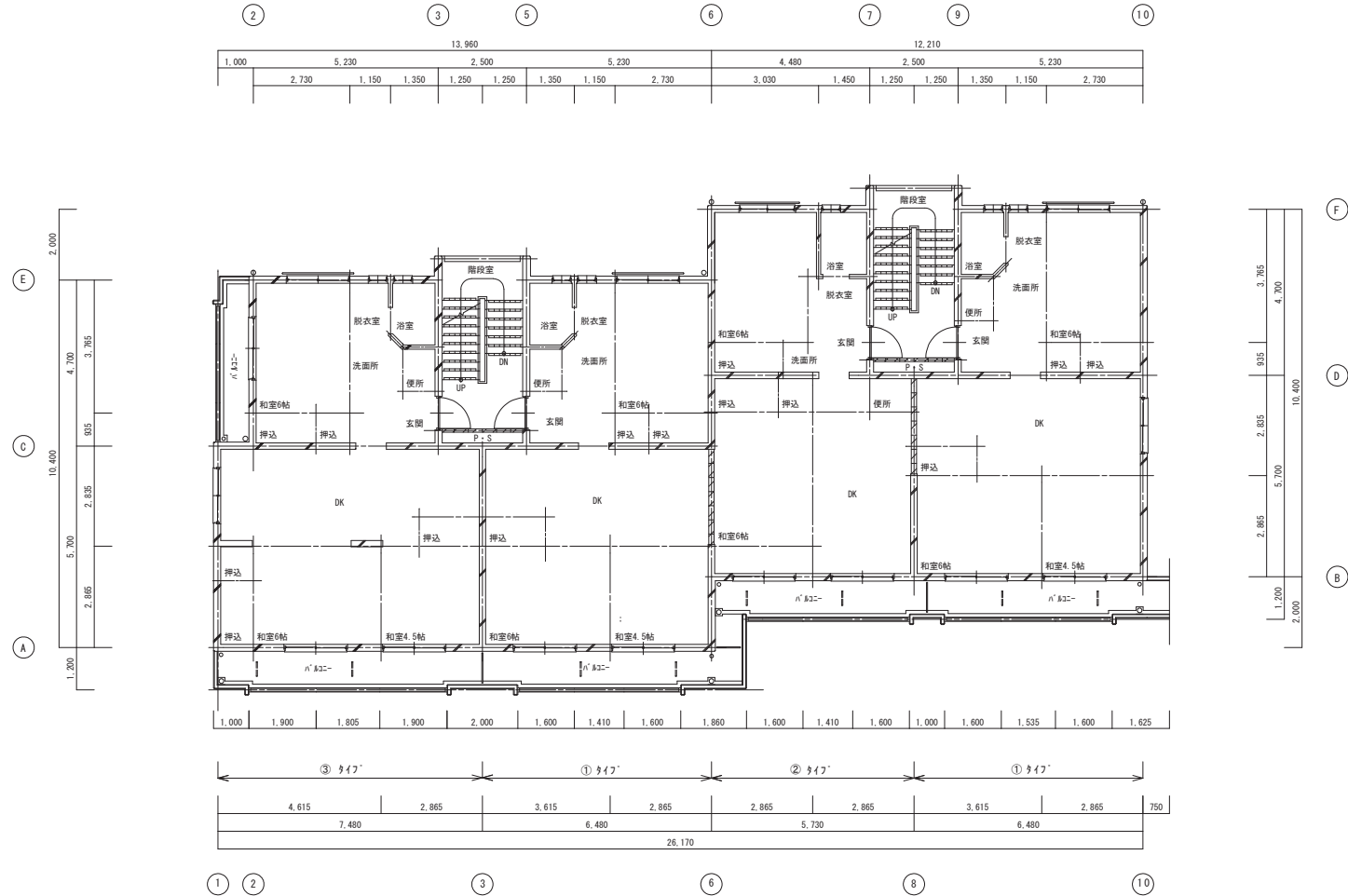
凡 例	
SOP	合成樹脂調合ペイント
AE (VP)	塩化ビニル樹脂エナメル
C	コンクリート
M	モルタル
S	鋼製
EP-G	合成樹脂エマルジョンペイント
DP	耐核性塗料

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡 田 建 築 設 計 事 務 所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE	TITLE	NO. A 11	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
			CH.	PL.		小西住宅5号棟外壁等改修工事		
						NAME		
						外部仕上表		



(5-1号棟) 1階平面図 S=1/100

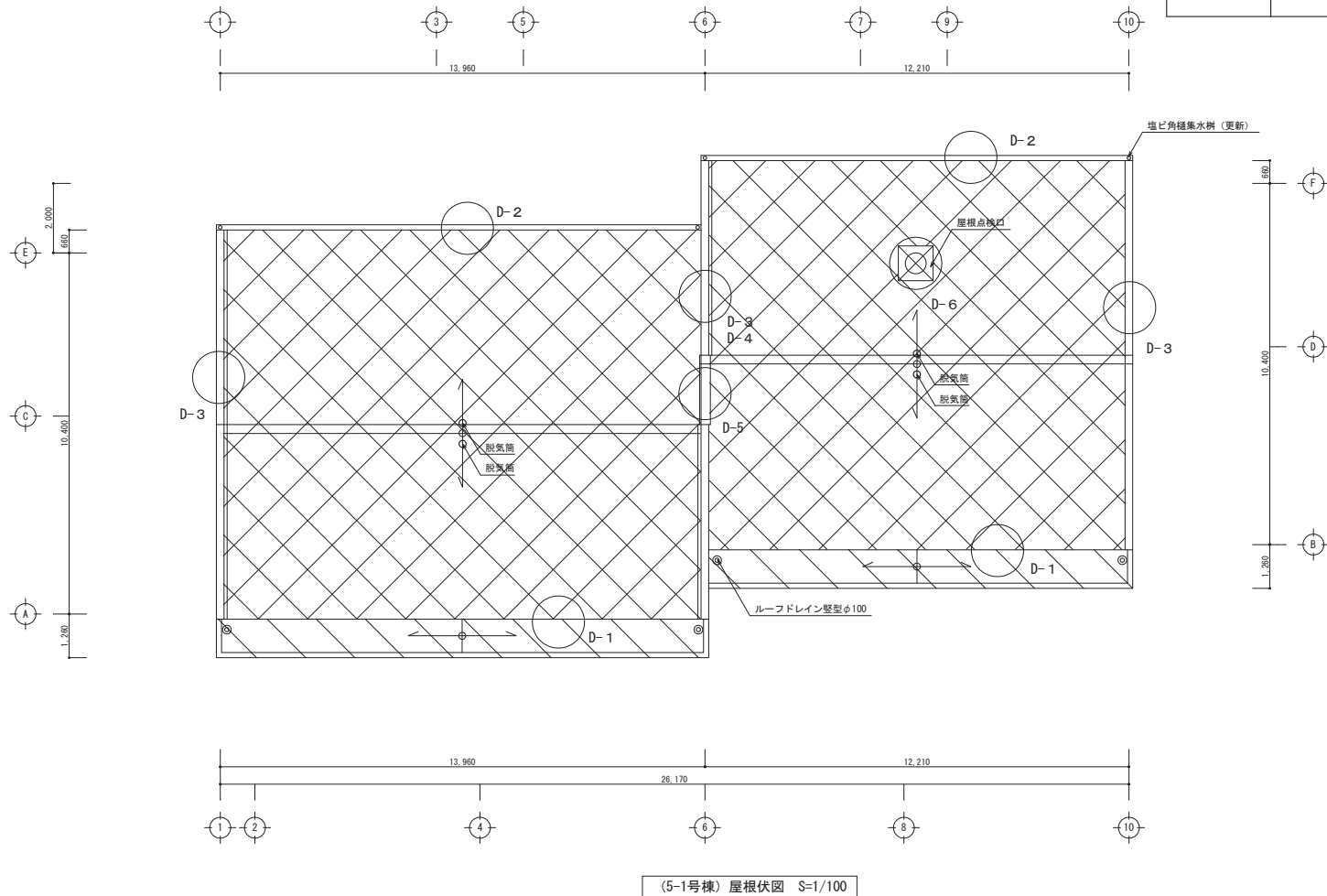
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE 1/100	TITLE	NO. A 12	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	P.L.		小西住宅5号棟外壁等改修工事		
				DR.		(5-1号棟) 1階平面図		



(5-1号棟) 2・3階平面図 S=1/100

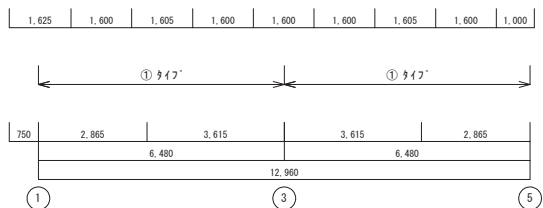
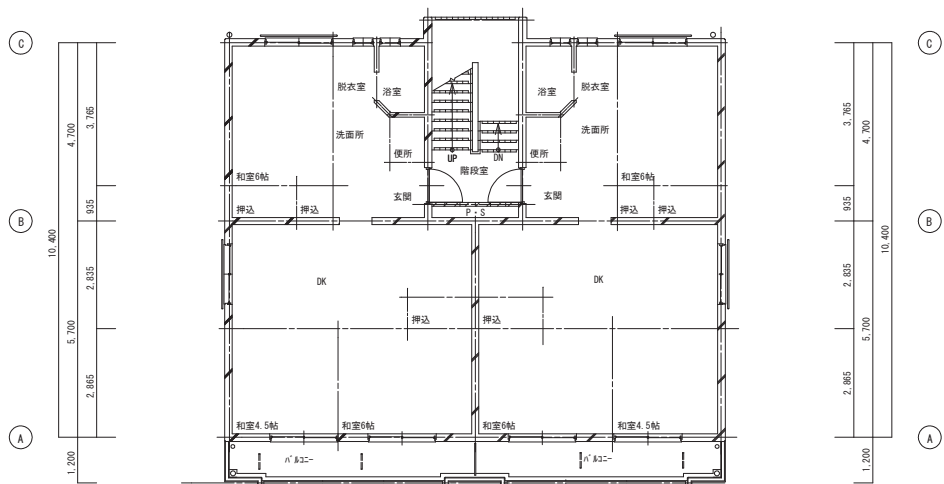
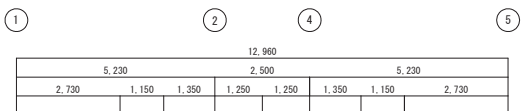
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO. CH.	DATE 2021.12. P.L. DR.	SCALE 1/100	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事	NO. A 13	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
						NAME (5-1号棟) 2・3階平面図		

屋根防水改修工事		
部 位	下 地 処 理	新 規 防 水
屋根部 	シングル葺き残置の上 下地高圧水洗掃 (8Mpa) 立上り部シングル撤去樹脂モルタル薄塗り	塩ビ系シート防水 t=1.5 機械固定工法 S-M2 平面 塩ビ系シート密着工法 立上り
樋 	樋：防水モルタル金コテ 塗布防水 不良部剥ぎ取り樹脂モルタル薄塗り 下地高圧水洗掃 (8Mpa)	ウレタン系塗膜防水X-2
脱気筒 		ステンレス脱気筒取付け 4ヶ所

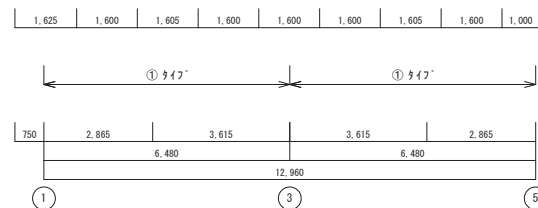
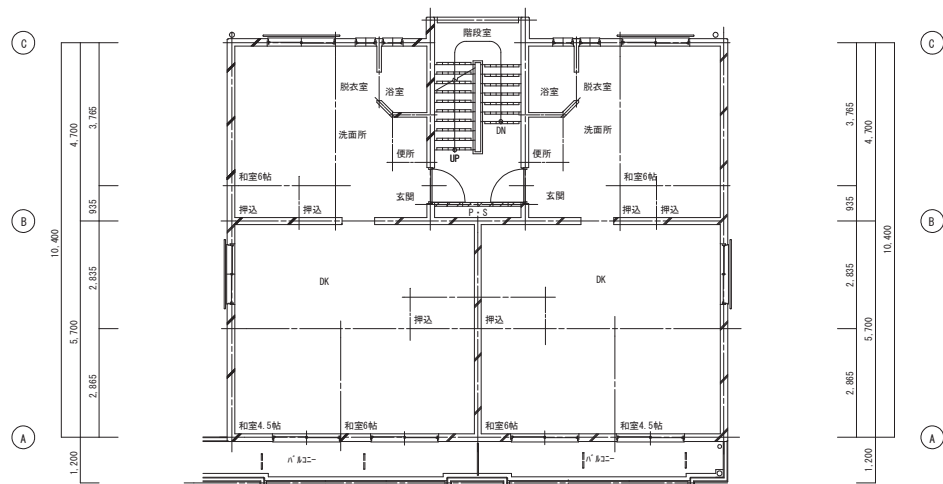
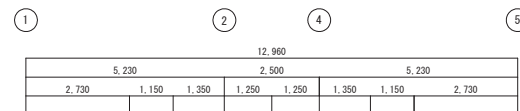


(5-1号棟) 屋根伏図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE 1/100	TITLE	NO. A / 14	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	PL.		小西住宅5号棟外壁等改修工事		
				DR.		(5-1号棟) 屋根伏図		

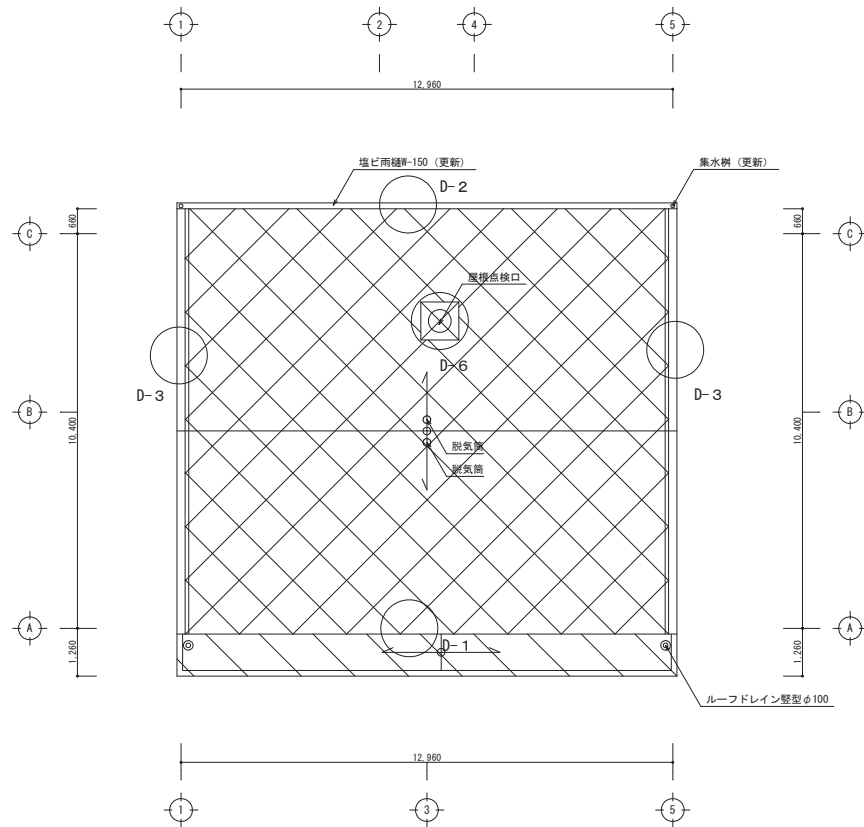


(5-2号棟) 1階平面図 S=1/100



(5-2号棟) 2・3階平面図 S=1/100

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2021.12.	SCALE 1/100	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME (5-2号棟) 1・2・3階平面図	NO. A 15	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	P.L.	DR.			

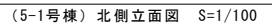
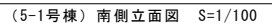


(5-2号棟) 屋根伏図 S=1/100

屋根防水改修工事

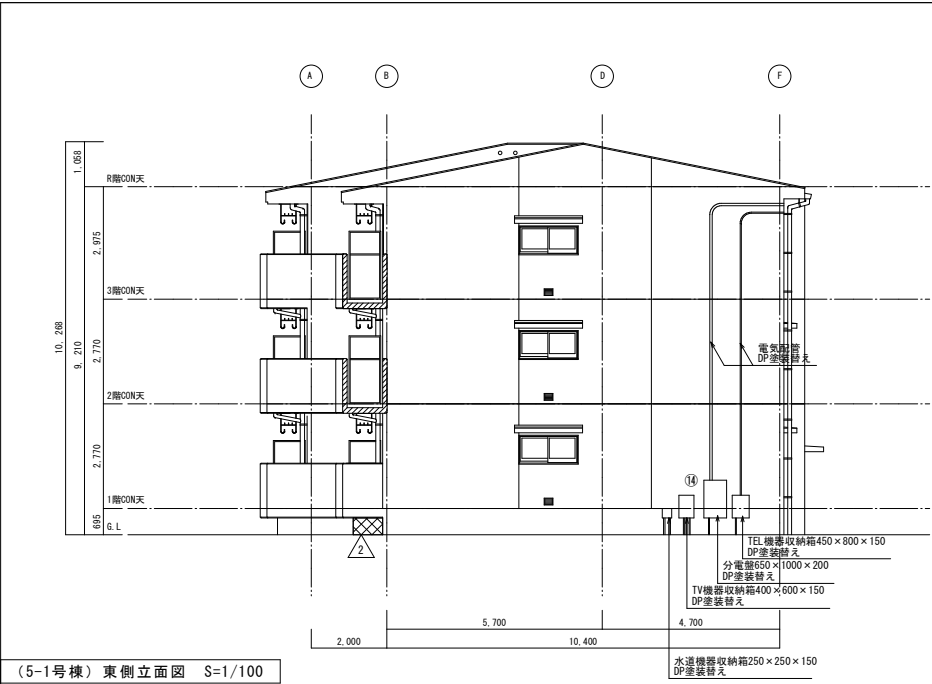
部 位	下 地 処 理	新 規 防 水
屋根部 	シングル葺き残置の上 下地高圧水洗清掃 (8Mpa) 立上り部シングル撤去樹脂モルタル薄塗り	塩ビ系シート防水 t=1.5 機械固定工法 S-M2 平面 塩ビ系シート密着工法 立上り
樋 	樋：防水モルタル金コテ 塗布防水 不良部剥ぎ取り樹脂モルタル薄塗り 下地高圧水洗清掃 (8Mpa)	ウレタン系塗膜防水X-2
脱気筒 		ステンレス脱気筒取付け 4ヶ所

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築 設計 事務所 一級建築士 第102449号 岡田 文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE 1/100	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事	NO. A 16	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	P.L.		NAME (5-2号棟) 屋根伏図		

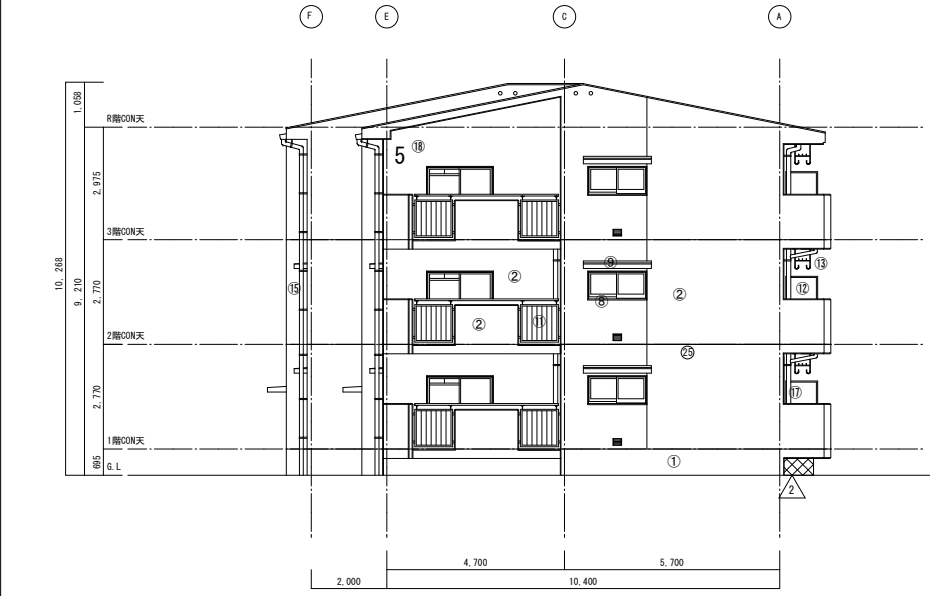


網戸 (W=465、H=635) 新設 : 9 枚
張替 : 12 枚

屋根防水改修工事		
部 位	下 地 処 理	新 規 防 水
屋根部 	シングル葺き残置の上 下地高圧水洗清掃 (8Mpa) 立上り部シングル撤去樹園モルタル薄塗り	塩ビ系シート防水 $t = 1.5$ 機械固定工法 S-M2 平面 塩ビ系シート密着工法 立上り



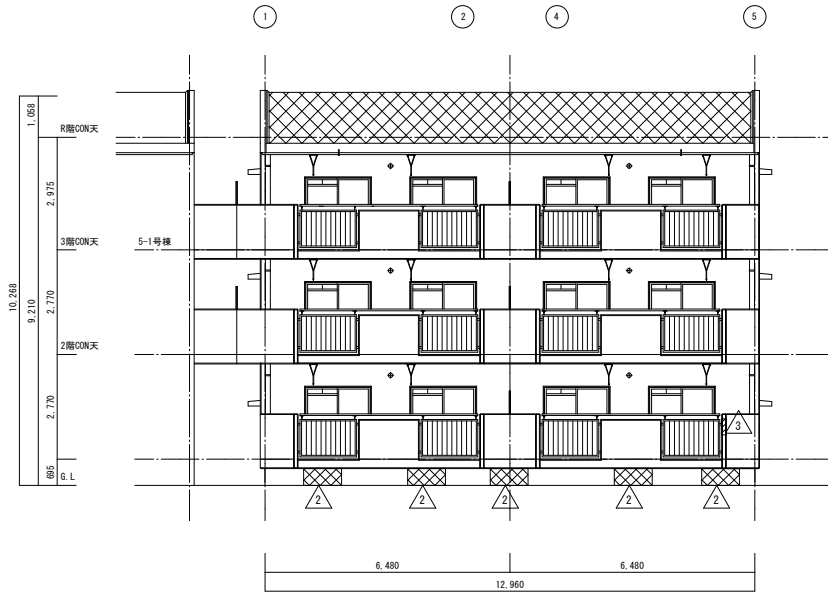
(5-1号棟) 東側立面図 S=1/100



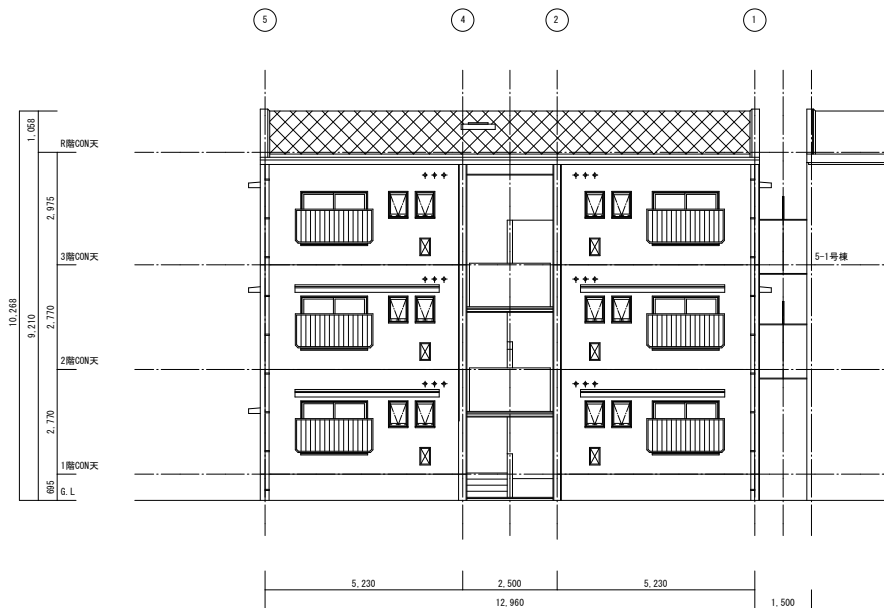
(5-1号棟) 西側立面図 S=1/100

外部改修仕上表			
番号	部 位	改 修 前	改 修 後
①	根回り	仕上：コンクリート打放し(高圧水洗浄) 仕上：モルタル金コテ(高圧水洗浄)	仕上：複層塗材E吹付（新設） 仕上：ハツリ部分モルタル金コテの上複層塗材吹付（新設）
②	外壁・バラベツト 軒鼻・バルコニー壁	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し（既設）	仕上：複層塗材E吹付（新設）
③	物置外壁	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：PC板（既設）	仕上：複層塗材E吹付（新設）
④	軒裏	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し（既設）	仕上：複層塗材E吹付（新設）
⑤	応裏	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し（既設）	仕上：複層塗材E吹付（新設）
⑥	バルコニー天井	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し（既設）	仕上：複層塗材E吹付（新設）
⑦	バルコニー床	仕上：防水モルタル金コテ（高圧水洗浄）	ポリマーセメント系塗膜防水（PA-1）
⑧	窓台	仕上：防水モルタル金コテ（高圧水洗浄）	ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）
⑨	面台 底（上部分・見付・小口）	仕上：防水モルタル金コテ（高圧水洗浄）	ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）
⑩	物置屋根	PC板（高圧水洗浄）	ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）
⑪	バルコニー・窓手すり	鋼製SOP(下地処理)	DP塗装替え
⑫	隔て板	鋼製SOP(下地処理) 大平板（撤去処分・アスベスト含有）	DP塗装替え ケイカル板 t=6.0 DP塗装（新設）
⑬	物干し金物	鋼製SOP(下地処理)	DP塗装替え
⑭	分電盤等	焼付塗装(下地処理)	DP塗装替え
⑮	縦樋（北側） 軒樋	塩化ビニールパイプ（撤去処分） 塩ビ製w150（撤去処分）	カラーVPφ100及び塩ビ製軒樋w150iに取替 掘み金物共SUS（新設）
⑯	保護管	SGP125φ（撤去処分）	SGP125φ DP塗装 掘み金物共SUS（新設）
⑰	縦樋（バルコニー側）	塩化ビニールパイプ（撤去処分）	カラーVPφ100、VP75iに取替 掘み金物共SUS（新設）
⑱	棟番号表示	鋼製SOP 2ヶ所 600×300（撤去処分）	鋼製 t=9.0 DP 2ヶ所 600×300（新設）
⑲	5-1号棟 階数表示板、室名札 5-2号棟 階数表示板、室名札	階数表示 6ヶ所、室名札 12ヶ所（撤去処分） 階数表示 3ヶ所、室名札 6ヶ所（撤去処分）	階数表示板（SK600A）6ヶ所、室名札（SK-602W-2）12ヶ所 階数表示板（SK600A）3ヶ所、室名札（SK-602W-2）6ヶ所
⑳	階段室	壁、階段裏コンクリート打ち放しのアクリルリシン吹付（高圧水洗浄） 腰壁 モルタル金コテの上EPA（ケレン）	複層塗材E吹付
㉑	階段室天井	大平板 t=5.0 アクリルリシン吹付（下地処理）	複層塗材E吹付
㉒	自転車置場	屋根：大波スレート（撤去処分） 鉄部：SOP塗（下地処理）	屋根：大波スレート（新設）、DP塗装替え
㉓	階段室（P・Sドア）	SOP塗（下地処理）	DP塗装替え
㉔	玄関ドア	SOP塗（下地処理）	DP塗装替え
㉕	外壁目地・建具周囲 EXPJシーリング	撤去処分	PU-2新設

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2021.12.	SCALE 1/100	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME (5-1号棟) 東側・西側立面図	NO. A 18	図面縮小率 A-2：100% A-3：71% A-4：50%
			CH.	P.L.	DR.			



(5-2号棟) 南側立面図 S=1/100



(5-2号棟) 北側立面図 S=1/100

劣化部分調査及び改修工法

符号	部位	劣化状況	改修工法	備考
△1		ヒビ割れ	B-1 (0.5~1.0mm)	参考数量 : 45.0m
△2		モルタル浮き	モルタルはつり モルタル金コテ	参考数量 : 12.0㎡ (コクリトカット入れ 24.0m)
△3		打放し面・サビ鉄筋	C-1	参考数量 : 16.0㎡
		モルタル面 アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 一般部	D-2	参考数量 : 8.7㎡
		モルタル面 アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 狭幅部	D-2	参考数量 : 20.1m

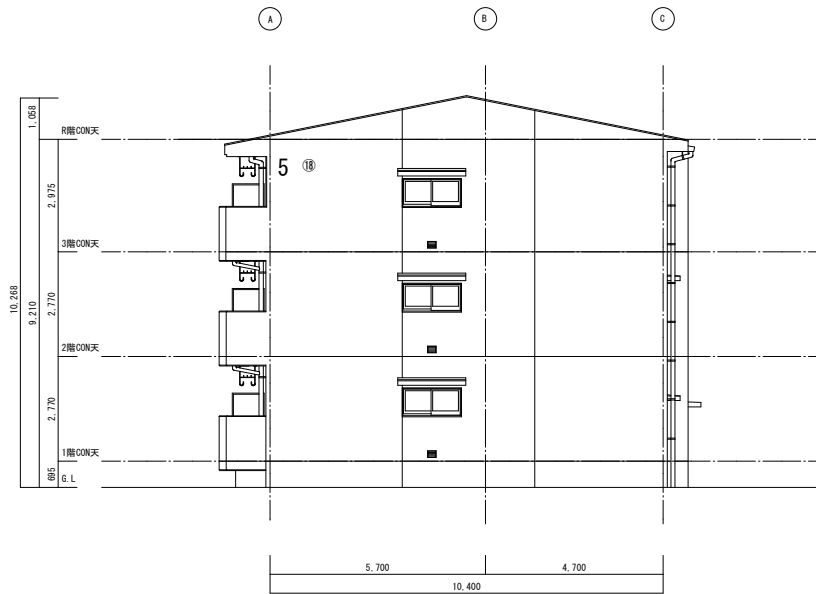
※外壁劣化調査は手の届く範囲内であるので、施工に当っては再度全体を調査の上劣化部分を確認して施工のこと。

屋根防水改修工事

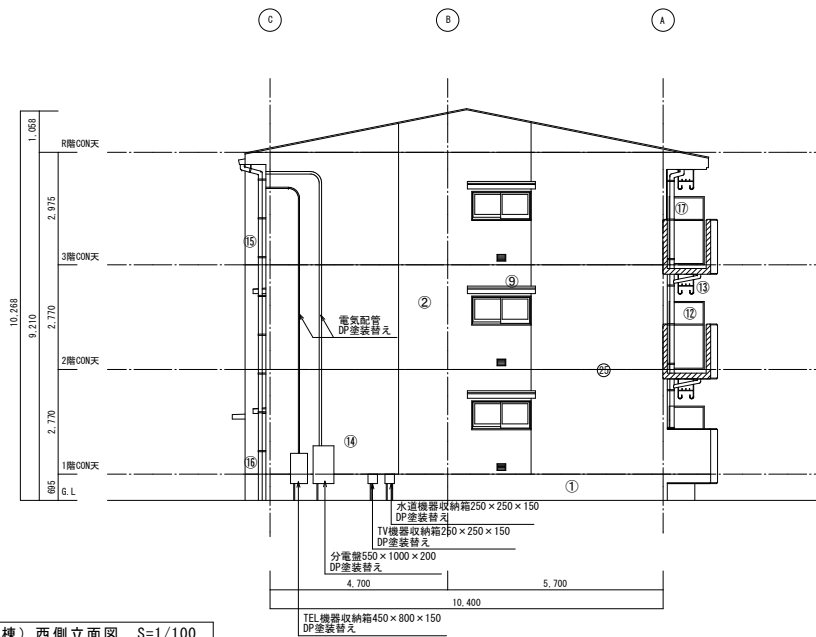
部 位	下 地 処 理	新 規 防 水
屋根部 	シングル基き残置の上 下地高圧水洗掃 (8Mpa) 立上り部シングル撤去樹脂モルタル薄塗り	塩ビ系シート防水 t=1.5 機械固定工法 S-W2 平面 塩ビ系シート密着工法 立上り

網戸 (W=465、H=635) 新設 : 4 枚
張替 : 8 枚

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2021. 12.	SCALE 1/100	TITLE 小西住宅 5号棟外壁等改修工事 NAME (5-2号棟) 南側・北側立面図	NO. A 19	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
------	------	---	----------	-------------------	----------------	--	----------------	---



(5-2号棟) 東側立面図 S=1/100

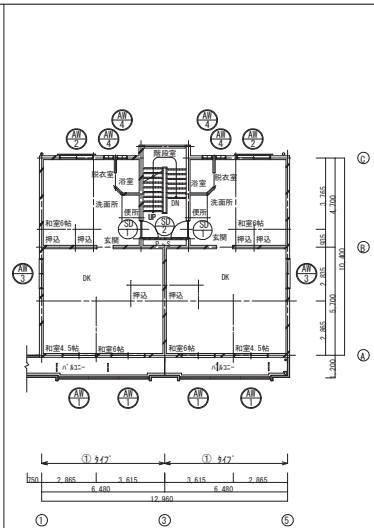
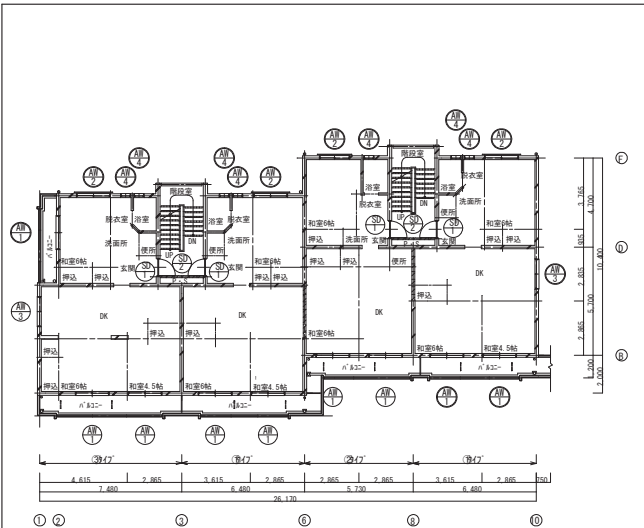


(5-2号棟) 西側立面図 S=1/100

外部改修仕上表

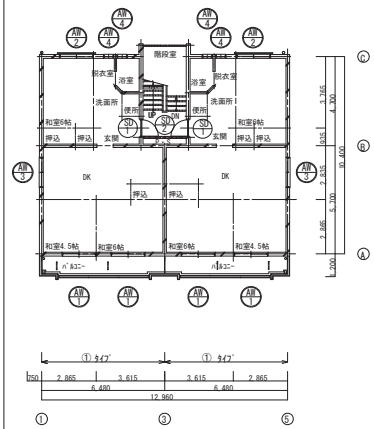
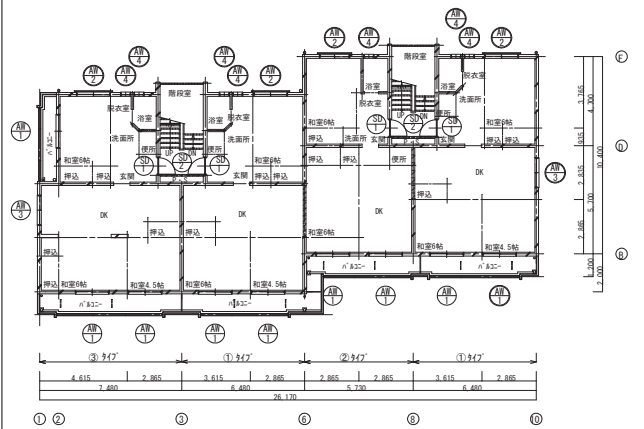
番号	部 位	改 修 前	改 修 後
①	根回り	仕上：コンクリート打放し(高圧水洗浄) 仕上：モルタル金コテ(高圧水洗浄)	仕上：複層塗材E吹付(新設) 仕上：ハツリ部分モルタル金コテの上複層塗材吹付(新設)
②	外壁・バラベツト 軒鼻・バルコニー壁	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し(既設)	仕上：複層塗材E吹付(新設)
③	物置外壁	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：PC板(既設)	仕上：複層塗材E吹付(新設)
④	軒裏	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し(既設)	仕上：複層塗材E吹付(新設)
⑤	応裏	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し(既設)	仕上：複層塗材E吹付(新設)
⑥	バルコニー天井	仕上：アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 下地：コンクリート打放し(既設)	仕上：複層塗材E吹付(新設)
⑦	バルコニー床	仕上：防水モルタル金コテ(高圧水洗浄)	ポリマーセメント系塗膜防水(PA-1)
⑧	窓台	仕上：防水モルタル金コテ(高圧水洗浄)	ウレタンゴム系塗膜防水(X-2)
⑨	面台 底(上部分・見付・小口)	仕上：防水モルタル金コテ(高圧水洗浄)	ウレタンゴム系塗膜防水(X-2)
⑩	物置屋根	PC板(高圧水洗浄)	ウレタンゴム系塗膜防水(X-2)
⑪	バルコニー・窓手すり	鋼製SOP(下地処理)	DP塗替え
⑫	隔て板	鋼製SOP(下地処理) 大平板(撤去処分・アスベスト含有)	DP塗替え ケイカル板 t=6.0 DP塗装(新設)
⑬	物干し金物	鋼製SOP(下地処理)	DP塗替え
⑭	分電盤等	焼付塗装(下地処理)	DP塗替え
⑮	縦樋(北側) 軒樋	塩化ビニールパイプ(撤去処分) 塩ビ製w150(撤去処分)	カラーVPφ100及び塩ビ製軒樋w150に取替 摺り金物共SUS(新設)
⑯	保護管	SGP125φ(撤去処分)	SGP125φDP塗装 摺り金物共SUS(新設)
⑰	縦樋(バルコニー側)	塩化ビニールパイプ(撤去処分)	カラーVPφ100、VP75に取替 摺り金物共SUS(新設)
⑱	棟番号表示	鋼製SOP 2ヶ所 600×300(撤去処分)	鋼製 t=9.0 DP 2ヶ所 600×300(新設)
⑲	5-1号棟 階数表示板、室名札 5-2号棟 階数表示板、室名札	階数表示 6ヶ所、室名札 12ヶ所(撤去処分) 階数表示 3ヶ所、室名札 6ヶ所(撤去処分)	階数表示板(SK600A)6ヶ所、室名札(SK-602W-2)12ヶ所 階数表示板(SK600A)3ヶ所、室名札(SK-602W-2)6ヶ所
㉔	階段室	壁、階段裏コンクリート打ち放しの上アクリルリシン吹付(高圧水洗浄) 腰壁 モルタル金コテの上EPA(ケレン)	複層塗材E吹付
㉕	階段室天井	大平板 t=5.0 アクリルリシン吹付(下地処理)	複層塗材E吹付
㉖	自転車置場	屋根：大波スレート(撤去処分) 鉄部：SOP塗(下地処理)	屋根：大波スレート(新設)、DP塗替え
㉗	階段室(P・Sドア)	SOP塗(下地処理)	DP塗替え
㉘	玄関ドア	SOP塗(下地処理)	DP塗替え
㉙	外壁目地・建具周囲 シーリング	撤去処分	PU-2新設

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2021.12.	SCALE 1/100	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME (5-2号棟) 東側・西側立面図	NO. A 20	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
			CH.	P.L.	DR.			



(5-1号棟) 2・3階建具配置図 S=1/200

(5-2号棟) 2・3階建具配置図 S=1/200



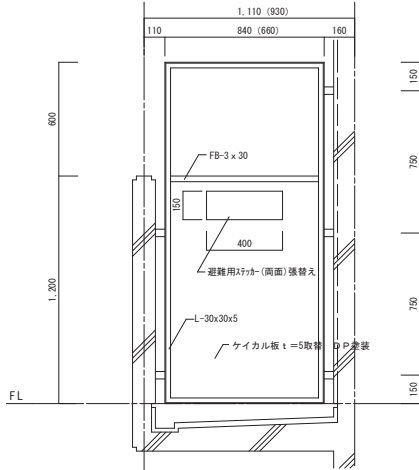
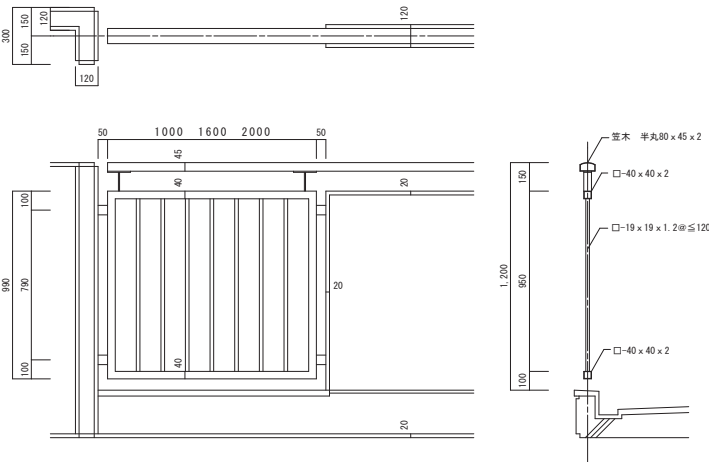
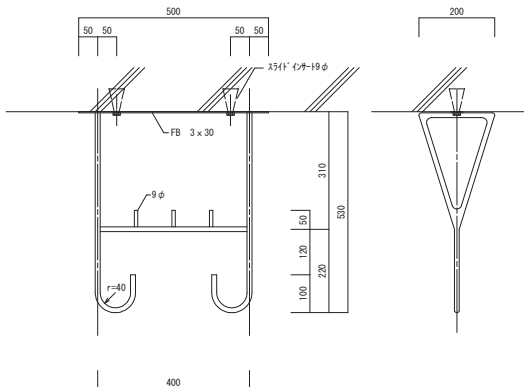
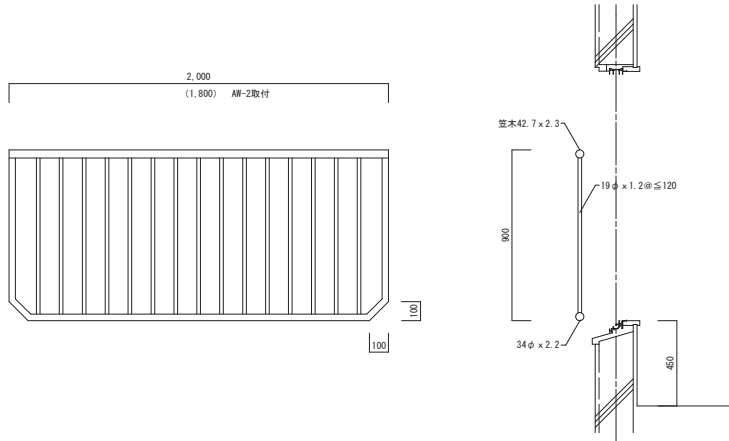
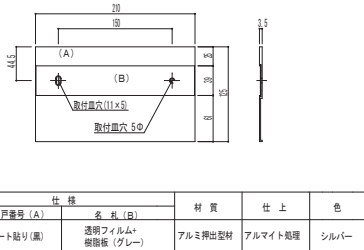
(5-1号棟) 1階建具配置図 S=1/200

(5-2号棟) 1階建具配置図 S=1/200

建具表 S=1/50															
符号・名称 位置・数量	SD 1	片開きフラッシュ戸		玄関		SD 2	2連両開きフラッシュ戸		階段室 P・S						
		一般部		延焼の恐れある部分			一般部		延焼の恐れある部分						
		5-1号棟		12			5-1号棟		6						
5-2号棟		6				5-2号棟		3							
形状															
材質・仕上・枠見込		スチール製 SOP				86		スチール製 SOP		86					
硝子	上部					一般部									
	下部														
金物															
額縁・膳板															
アンカ・ビス															
寄 摺															
備 考		DP差替え				DP差替え									
符号・名称 位置・数量	AW 1	引違い戸小窓付(BL)		和室6・4.5帖 洋間6・4.5帖		AW 2	引違い戸小窓付(BL)		和室 6・4.5帖		AW 3	引違い窓(BL)		DK	
		一般部		延焼の恐れある部分			一般部		延焼の恐れある部分			一般部		延焼の恐れある部分	
		5-1号棟		20			7		5-1号棟			12		3	
5-2号棟		12				5-2号棟		6		5-2号棟		6			
形状															
材質・仕上・枠見込		アルミ合金押出型材 BL				60		アルミ合金押出型材 BL		60		アルミ合金押出型材 BL		60	
硝子	上部	トクメイガラス t=5		網入トクメイガラス t=6.8		トクメイガラス t=5		網入トクメイガラス t=6.8		トクメイガラス t=5		網入トクメイガラス t=6.8			
	下部	網入型板ガラス t=6.8		網入型板ガラス t=6.8						トクメイガラス t=5		網入トクメイガラス t=6.8			
金物															
額縁・膳板															
アンカ・ビス															
寄 摺															
備 考		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング				建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング			
符号・名称 位置・数量	AW 4	内倒し窓 BL		60			一般部		延焼の恐れある部分			一般部		延焼の恐れある部分	
		5-1号棟		21			5-1号棟		12						
		5-2号棟		12											
形状															
材質・仕上・枠見込		アルミ合金押出型材 BL				60		アルミ合金押出型材 BL		60		アルミ合金押出型材 BL		60	
硝子	上部	一般部		延焼の恐れある部分		トクメイガラス t=5		網入トクメイガラス t=6.8		トクメイガラス t=5		網入トクメイガラス t=6.8			
	下部														
金物															
額縁・膳板															
アンカ・ビス															
寄 摺															
備 考		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング				建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング		建具周囲シーリング打替え、ガラススクリーニング			
JOB. NO.		DATE		SCALE		TITLE		NO.		図面縮小率					
CH.		P.L.		DR.		NAME		A		A-2: 100%					
				1/200		(5-1号棟、5-2号棟) 建具配置図、建具表		23		A-3: 71%					
				1/50						A-4: 50%					

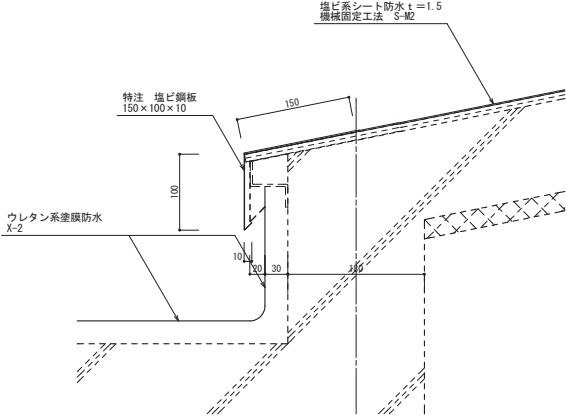
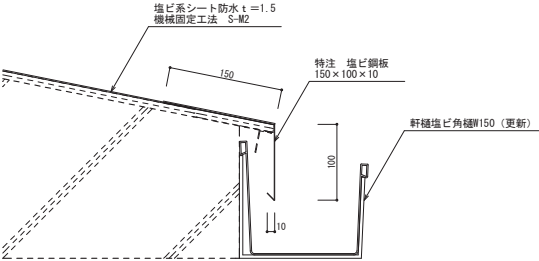
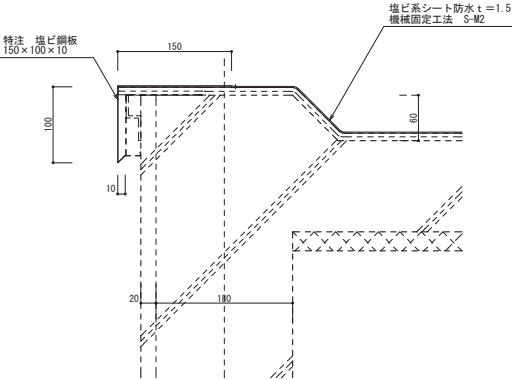
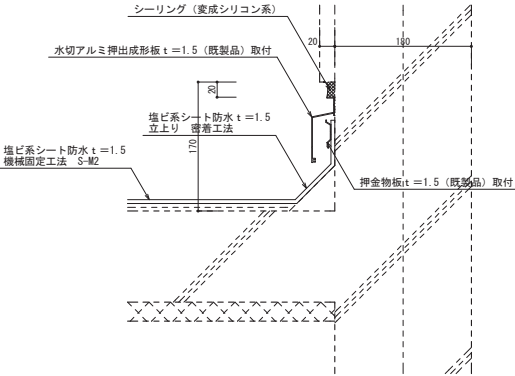
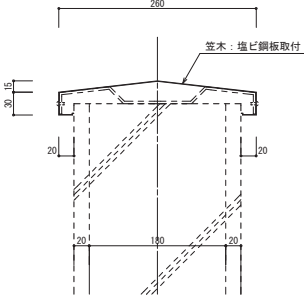
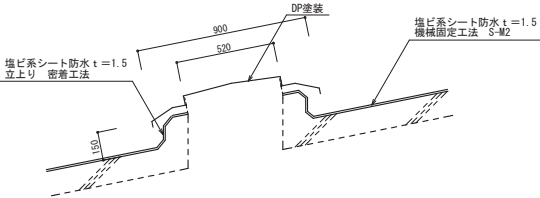
特記事項	訂正事項

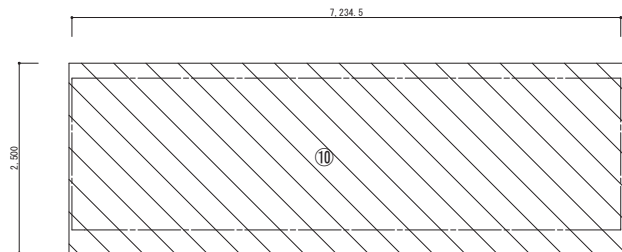
一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号
岡田 建築設計事務所
一級建築士 第102449号 岡田文夫

名 称		ハﾞルコニー 隔板 詳細図 S=1/20		ハﾞルコニー手摺 詳細図 S=1/20		物干金物 詳細図 S=1/10	
姿 図							
場 所		バルコニー		バルコニー		バルコニー	
箇所数		(5-1号棟) 9ヶ所 (5-2号棟) 5ヶ所		L=1000 6ヶ所 L=1600 30ヶ所 L=2000 6ヶ所		18組	
塗 装		鉄部 下地処理の上錆止め塗装、DP塗装替え、ケイカル板 t=5.0取替 DP塗装		鉄部 下地処理の上錆止め塗装、DP塗装替え		処理の上錆止め塗装、DP塗装替え	
備 考		避難用ステッカー張替え					
名 称		北側窓手摺 詳細図 S=1/20		室名札 詳細図 S=1/5			
姿 図							
場 所		北側窓		階段室			
箇所数		18組		18組			
塗 装		下地処理の上錆止め塗装、DP塗装替え					
備 考							
特記事項		訂正事項		一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫		JOB. NO. DATE SCALE TITLE CH. P.L. DR. 2021.12. 1/20 1/10 1/5 小西住宅5号棟外壁等改修工事	
						NO. A 24 図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%	
						NAME (5号棟) 隔て板、バルコニー手すり、窓手すり、物干金物、室名札 詳細図	

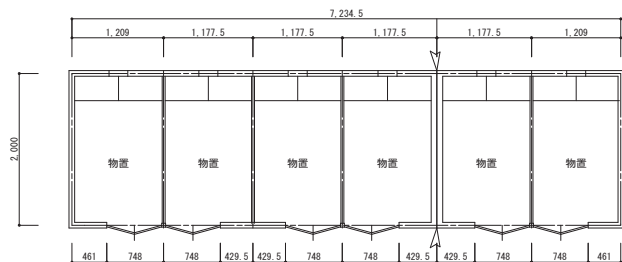
(5号棟) 改修前 屋根断面詳細図			S=1/30			(5号棟) 改修後 屋根断面詳細図			S=1/30										
特記事項		訂正事項		一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫				JOB. NO. CH.		DATE P.L. DR. 2021.12.		SCALE 1/30		TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME (5号棟) (改修前・後) 屋根断面詳細図		NO. A 25		図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%	

D-1 南側軒先詳細図		S=1/5	D-2 北側軒先・軒樋詳細図		S=1/5	D-3 ケラバ詳細図		S=1/5	
D-4 立上り詳細図		S=1/5	D-5 笠木詳細図		S=1/5	D-6 屋根点検口詳細図		S=1/20	
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE 1/5 1/20	TITLE	小西住宅 5号棟外壁等改修工事 (5号棟) (改修前) 屋根部分詳細図	NO.	図面縮小率
			CH.	PL.		DR.		A	A-2 : 100%
								26	A-3 : 71%
									A-4 : 50%

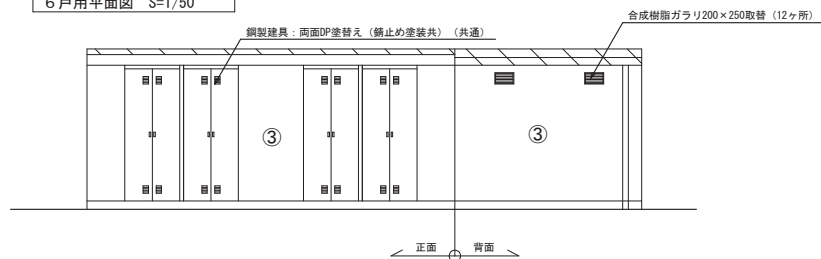
D-1 南側軒先詳細図 S=1/5			D-2 北側軒先・軒樋詳細図 S=1/5			D-3 ケラバ詳細図 S=1/5		
								
D-4 立上り詳細図 S=1/5			D-5 笠木詳細図 S=1/5			D-6 屋根点検口詳細図 S=1/20		
								
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE 1/5 1/20	TITLE	NO. A / 27	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			CH.	P.L.		小西住宅5号棟外壁等改修工事		
				DR.		(5号棟) (改修後) 屋根部分詳細図		



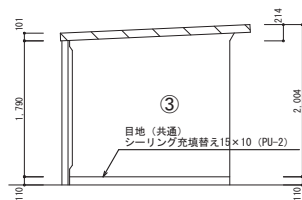
6戸用屋根伏図 S=1/50



6戸用平面図 S=1/50



6戸用立面図 S=1/50



側面図 S=1/50

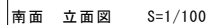
外部改修仕上表

番号	部位	改修前	改修後
③	外壁・バラベツ 基礎立上り共	仕上：アクリルリシン吹付（水洗い洗浄） 下地：PC板（既設）	仕上：複層塗材E吹付（新設）
⑩	物置屋根	仕上：PC板（高圧水洗浄）	ウレタンゴム系塗膜防水（X-2）

凡 例

△ シーリング充填位置を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田 建築 設計 事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE 2020. 12.	SCALE 1/50	TITLE 小西住宅5号棟外壁等改修工事 NAME (物置6戸用) 平面図、屋根伏図、立面図、側面図	NO. A 28	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
------	------	---	----------	-------------------	---------------	---	----------------	--



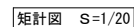
5号棟自転車置場 3ヶ所	
床面積	6.528 × 1.65 = 10.77㎡
建築面積	

特記事項	訂正事項
------	------

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号

岡田建築設計事務所

一級建築士 第102449号 岡田文夫



改修内容

部 位	内 容
大波スレート	既設（アスベスト含有）撤去処分の上新設
鉄 部	下地処理の上錆止め塗装、DP塗装替え
腰 壁	取り外し 下地処理の上錆止め塗装、DP塗装替え 復旧
堅 樋	カラーVP75既設撤去処分の上新設

設 計 書

工 事 名 称 小西住宅5号棟外壁等改修工事

工 事 場 所 三原市西野四丁目

[工 事 概 要]

用途、構造、面積	共同住宅、鉄筋コンクリート造、延べ面積1,270.3㎡	
工 事 範 囲	建築主体工事	
別 途 工 事	無し	
工 期	契約締結日の翌日 ～ 令和7年2月25日	
一 般 事 項		
《 工事予算内訳 》		
〈内 訳〉		
区 分		概 要
設 計 金 額		
消 費 税 額		
合 計 金 額		

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

工事種別内訳

名	称	数	量	单	位	金	額	備	考
建築工事			1		式				
計									

建築工事 種目別内訳

[illegible]

建築工事 科目別内訳

5-1号棟

[illegible]

建築工事 科目別内訳

5-2号棟

[illegible]

建築工事 中科目別内訳

5-1号棟					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
外壁改修工事	直接仮設工事	1	式		
外壁改修工事	外部改修工事	1	式		
外壁改修工事	撤去工事	1	式		
計					
屋根防水工事	防水工事	1	式		
屋根防水工事	樋工事	1	式		
計					
建具		1	式		
計					
ベランダ防水工事	防水工事	1	式		
計					
物置屋根、外壁改修工事	直接仮設工事	1	式		
物置屋根、外壁改修工事	外部改修工事	1	式		
物置屋根、外壁改修工事	撤去工事	1	式		
計					

建築工事
 中科目別内訳

5-1号棟					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
自転車置場改修工事	直接仮設工事	1	式		
自転車置場改修工事	外部改修工事	1	式		
自転車置場改修工事	塗装工事	1	式		
自転車置場改修工事	撤去	1	式		
計					
手すり等改修工事	改修工事	1	式		
計					
堅樋、軒樋取替工事	改修工事	1	式		
堅樋、軒樋取替工事	撤去工事	1	式		
計					
雑工事	雑工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

5-2号棟

科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
外壁改修工事	直接仮設工事	1	式		
外壁改修工事	外部改修工事	1	式		
外壁改修工事	撤去工事	1	式		
計					
屋根防水工事	防水工事	1	式		
屋根防水工事	樋工事	1	式		
計					
建具		1	式		
計					
ベランダ防水工事	防水工事	1	式		
計					
物置屋根、外壁改修工事	直接仮設工事	1	式		
物置屋根、外壁改修工事	外部改修工事	1	式		
物置屋根、外壁改修工事	撤去工事	1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

5-2号棟					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
自転車置場改修工事	直接仮設工事	1	式		
自転車置場改修工事	外部改修工事	1	式		
自転車置場改修工事	塗装工事	1	式		
自転車置場改修工事	撤去	1	式		
計					
手すり等改修工事	改修工事	1	式		
計					
堅樋、軒樋取替工事	改修工事	1	式		
堅樋、軒樋取替工事	撤去工事	1	式		
計					
雑工事	雑工事	1	式		
計					

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		外壁改修工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
養生	外部改修	244	m ²			
整理清掃後片付け	外壁改修	244	m ²			
外部足場	くさび緊結式足場 幅900	697	m ²			
外部足場	くさび緊結式足場 幅600	78.1	m ²			
安全手すり		88.3	m			
階段足場		62.6	m ²			
養生シート		739	m ²			
開口部養生	窓廻り	154	m ²			
出入口養生	合板張り	27.4	m ²			
飛散防止	5-1号棟、5-2号棟とも	1	式			
計						

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		外壁改修工事		外部改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
劣化部分改修	ひび割れ B-1	48	m			
劣化部分改修	モルタル浮き モルタル研り・モルタルこて	52	m ²			
劣化部分改修	打放し面・錆鉄筋 C-1	24	m ²			
劣化部分改修	モルタル面アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 D-2 一般部	18.4	m ²			
劣化部分改修	モルタル面アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 D-2 狭幅部	33	m			
コンクリートカッター入		104	m			
壁 A-1(サタ-工法)	既存モルタル面	861	m ²			
上裏 A-1(サタ-工法)	既存モルタル面	208	m ²			
壁 A-2(サタ-工法)	既存モルタル面	143	m ²			
防水改修面 高圧水洗浄	既存防水モルタル面	34.7	m ²			
天井 高圧水洗浄	既存大平板面	29	m ²			
下地処理	鋼製建具	91.7	m ²			
下地処理	分電盤等	2.7	m ²			
下地処理	細幅物 電気配管等	18.7	m			
ガラスクリーニング		121	m ²			

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		外壁改修工事		外部改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
塗膜防水	ウレタンゴム系 X-2	34.7	m			
外壁目地シーリング	15×10 PU-2	240	m			
建具周囲シーリング	10×10 MS-2	435	m			
EXP・Jシーリング	50×20 PU-2	5.5	m			
DP塗装	鋼製建具面	91.7	m ²			
DP塗装	鉄部面	2.7	m ²			
DP塗装	鉄部面 細幅物	18.7	m			
複層塗材E吹付	打放面	1,068	m ²			
複層塗材E吹付	モルタル面	93.3	m ²			
複層塗材E吹付	大平板面	29	m ²			
階段表示板	SK600A	6	か所			
室名札	SK-600AW-2	12	か所			
棟番号表示	鋼製 t=9.0 DP 600×300	1	か所			
計						

[illegible][illegible]

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		屋根防水工事		防水工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(直接仮設)						
安全手すり	2段＋巾木	58.3	m			
スタンション取付		10	か所			
出入口開口養生		2	か所			
養生	外部改修	329	m ²			
整理清掃後片付け	外壁改修	329	m ²			
(屋根防水改修)						
屋根 高圧水洗浄	既存シングル葺き面 8Mpa	302	m ²			
床 高圧水洗浄	既存シングル葺き撤去跡面 8Mpa	27.3	m ²			
立上り 高圧水洗浄	既存シングル葺き撤去跡面 8Mpa	8.4	m ²			
屋根 塩ビシート防水	機械固定工法 S-M2 厚1.5	299	m ²			
立上り 塩ビシート防水	密着工法 厚1.5	2.8	m ²			
塗膜防水	ウレタンゴム系 X-2	35.7	m			
脱気筒	ステンレス製	4	か所			
防水押え金物	既製品 厚1.5	7.6	m			

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		屋根防水工事		防水工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防水見切シーリング	15×10 MS-2	7.6	m			
床 樹脂モルタル塗り	撤去跡補修	27.3	m ²			
壁 樹脂モルタル塗り	撤去跡補修	8.4	m ²			
(金属)						
改修用ドレイン	100φ 堅型	4	か所			
軒先水切金物	特注塩ビ鋼板 150×100×10	78.6	m			
ケラバ水切金物	特注塩ビ鋼板 150×100×10	57.2	m			
屋根防水見切	水切アルミ押出成形板 (既製品) 厚1.5	11.4	m			
笠木	特注塩ビ鋼板 幅260 (糸幅360)	2	m			
(塗装)						
DP塗装	鉄部面	4.4	m ²			
下地処理	屋上点検口	4.4	m ²			
(撤去)						
屋根立上りシングル葺き撤去		3.7	m ²			
防水下地モルタル撤去		53.8	m ²			

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		屋根防水工事		樋工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(改修工事)						
軒樋	カラー塩ビ製 幅150 SUS樋受金物共	38.6	m			
塩ビ角樋用集水桝	カラー塩ビ製 幅150用	6	か所			
縦樋	カラー塩ビ製 VP100φ SUS掴み金物共	54	m			
保護管	SGP125A L1600 SUS掴み金物共	2	か所			
(塗装)						
DP塗装	鋼管面	4.2	m ²			
(撤去)						
軒樋撤去	塩ビ製 幅150	38.6	m			
縦樋撤去	塩ビ管 100φ	54	m			
保護管撤去	SGP125A L1600	6	か所			
発生材運搬	プラスチック	392	kg			
発生材処分	プラスチック	392	kg			
スクラップ	ヘビー H4	133	kg			
計						

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

5-1号棟

自轉車置場改修工事

外部改修工事

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

5-1号棟		手すり等改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
下地処理	鋼製手すり	77.8	m ²			
下地処理	隔板枠	8.8	m ²			
下地処理	物干金物	2.7	m ²			
下地処理	吊金物	4	か所			
DP塗装	鋼製手すり	77.8	m ²			
DP塗装	隔板枠	8.8	m ²			
DP塗装	物干金物	2.7	m ²			
DP塗装	吊金物	4	か所			
DP塗装	ケイカル板面	25.3	m ²			
隔板取替え	厚5.0mm ケイカル板	12.6	m ²			
避難用ステッカー		18	か所			
既存ケイカル板撤去		12.6	m ²			
発生材運搬	不燃ボード 積込共	6.6	kg			
発生材処分	不燃ボード アスベスト含有見込み 安定型最終処分場	6.6	kg			
計						

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

5-2号棟		外壁改修工事		外部改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
劣化部分改修	ひび割れ B-1	45	m			
劣化部分改修	モルタル浮き モルタル研り・モルタルこて	12	m ²			
劣化部分改修	打放し面・錆鉄筋 C-1	16	m ²			
劣化部分改修	モルタル面アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 D-2 一般部	8.7	m ²			
劣化部分改修	モルタル面アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 D-2 狭幅部	20.1	m			
コンクリートカッター入		24	m			
壁 A-1(サタ-工法)	既存モルタル面	617	m ²			
上裏 A-1(サタ-工法)	既存モルタル面	149	m ²			
壁 A-2(サタ-工法)	既存モルタル面	78.6	m ²			
防水改修面 高圧水洗浄	既存防水モルタル面	23.3	m ²			
下地処理	鋼製建具	17.5	m ²			
下地処理	分電盤等	2.6	m ²			
下地処理	細幅物 電気配管等	19.7	m			
ガラスクリーニング		59.1	m ²			
塗膜防水	ウレタンゴム系 X-2	23.3	m			

建築工事 細目別内訳

5-2号棟		外壁改修工事		外部改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
外壁目地シーリング	15×10 PU-2	245	m			
建具周囲シーリング	10×10 MS-2	223	m			
EXP・Jシーリング	50×20 PU-2	6.9	m			
DP塗装	鋼製建具面	45.8	m ²			
DP塗装	鉄部面	2.6	m ²			
DP塗装	鉄部面 細幅物	19.7	m			
複層塗材E吹付	打放面	765	m ²			
複層塗材E吹付	モルタル面	46.6	m ²			
複層塗材E吹付	大平板面	17.5	m ²			
階段表示板	SK600A	3	か所			
室名札	SK-600AW-2	6	か所			
棟番号表示	鋼製 t=9.0 DP 600×300	1	か所			
計						

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

5-2号棟		屋根防水工事		防水工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(直接仮設)						
安全手すり	2 段 + 巾木	29.5	m			
スタンション取付		6	か所			
出入口開口養生		1	か所			
養生	外部改修	193	m ²			
整理清掃後片付け	外壁改修	193	m ²			
(屋根防水改修)						
屋根 高圧水洗浄	既存シングル葺き面 8Mpa	174	m ²			
床 高圧水洗浄	既存シングル葺き撤去跡面 8Mpa	15.9	m ²			
立上り 高圧水洗浄	既存シングル葺き撤去跡面 8Mpa	5.8	m ²			
屋根 塩ビシート防水	機械固定工法 S-M2 厚1.5	174	m ²			
立上り 塩ビシート防水	密着工法 厚1.5	0.9	m ²			
塗膜防水	ウレタンゴム系 X-2	20.8	m			
脱気筒	ステンレス製	2	か所			
防水押え金物	既製品 厚1.5	11.4	m			

建築工事 細目別内訳

5-2号棟		屋根防水工事		防水工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防水見切シーリング	15×10 MS-2	11.4	m			
床 樹脂モルタル塗り	撤去跡補修	15.9	m ²			
壁 樹脂モルタル塗り	撤去跡補修	4.9	m ²			
(金属)						
改修用ドレイン	100φ 堅型	2	か所			
軒先水切金物	特注塩ビ鋼板 150×100×10	78.6	m			
ケラバ水切金物	特注塩ビ鋼板 150×100×10	57.2	m			
屋根防水見切	水切アルミ押出成形板 (既製品) 厚1.5	11.4	m			
笠木	特注塩ビ鋼板 幅260 (糸幅360)	2	m			
(塗装)						
DP塗装	鉄部面	4.4	m ²			
下地処理	屋上点検口	4.4	m ²			
(撤去)						
屋根立上りシングル葺き撤去		3.7	m ²			
防水下地モルタル撤去		53.8	m ²			

5-2号棟

屋根防水工事

防水工事

[illegible]

建築工事 細目別内訳

5-2号棟		屋根防水工事		樋工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(改修工事)						
軒樋	カラー塩ビ製 幅150 SUS樋受金物共	38.6	m			
塩ビ角樋用集水桝	カラー塩ビ製 幅150用	6	か所			
縦樋	カラー塩ビ製 VP100φ SUS掴み金物共	54	m			
保護管	SGP125A L1600 SUS掴み金物共	2	か所			
(塗装)						
DP塗装	鋼管面	4.2	m ²			
(撤去)						
軒樋撤去	塩ビ製 幅150	38.6	m			
縦樋撤去	塩ビ管 100φ	54	m			
保護管撤去	SGP125A L1600	6	か所			
発生材運搬	プラスチック	392	kg			
発生材処分	プラスチック	392	kg			
スクラップ	ヘビー H4	133	kg			
計						

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

[illegible][illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

5-2号棟

自轉車置場改修工事

撤去

[illegible]

建築工事 細目別内訳

5-2号棟		手すり等改修工事		改修工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
下地処理	鋼製手すり	55.2	m ²			
下地処理	隔板枠	3	m ²			
下地処理	物干金物	1.4	m ²			
下地処理	吊金物	2	か所			
DP塗装	鋼製手すり	55.2	m ²			
DP塗装	隔板枠	3	m ²			
DP塗装	物干金物	1.4	m ²			
DP塗装	吊金物	2	か所			
DP塗装	ケイカル板面	9.1	m ²			
隔板取替え	厚5.0mm ケイカル板	4.5	m ²			
避難用ステッカー		6	か所			
既存ケイカル板撤去		4.5	m ²			
発生材運搬	不燃ボート 積込共	2.4	kg			
発生材処分	不燃ボート アスベスト含有見込み 安定型最終処分場	2.4	kg			
計						

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

共通仮設費(積上) 明細

[illegible]

現場管理費(積上) 明細

[illegible]